



宮司プレス 九十号

彦島八幡宮 宮司 ニュース

発行者 彦島八幡宮

宮司 柴田 宜夫

発行 平成二十五年十二月三十一日

◇宮司の柴田です。平成二十五年もあとわずかとなりました。先程、本年最後の祭典である除夜祭(じよさい)と大晦日(おとおごもり)の大祓式を滞りなく執行しました。にもかかわらず、宮司プレスの十二月号が、発行されていなかったのでありまして、相変わらずの泥沼(どろぬま)であります。宮司プレスの発行が、月末にずれ込むという、悪しきルーティン(決まりきった手順)が、定着しつつあります。あと数時間で行く年から来る年になってしまいます。来年こそは、この泥沼から脱出しなればと、猛省をしつつの編集発行です。

◇みなさんは、「数え年」ってご存知ですか。誕生日が来ていないと、満年齢より二つも多くなってしまうので、御婦人方には、実に腹立たしく思われるかも知れませんね。神様に申し上げる私どもの年齢は、「数え年」なのです。生年月日から、早見表を駆使して算出します。誕生日が来ていないと、満年齢に二つプラスしますし、すでに誕生日が来ていても、ひとつプラスしなければなりません。満年齢と数え年が、一致することは、ありません。戦

前までは、数え年が主流でしたが、戦後、アメリカ文化の影響により、満年齢が、はばをきかせるようになってしまいました。忠臣蔵の大石内蔵助(おおいし くらの子け)の長男であつた大石主税(おおいし ちから)も、父親と同じく切腹を申し付けられました。数え年十三歳、元服前でありました。満年齢で十一歳か十二歳、小学校五、六年生であつたのですね。天晴(あっぱ)れなのでありますね。モラトリウムという言葉、ご存じですか。経済用語で、借りたお金を返す期限を延長し、猶予(ゆうよ)する期間のことですが、心理学では、大人になるまで猶予された期間のことです。豊かな社会では、モラトリウムが長いのですが、必ずしもそうではなかつた戦前、戦中、戦後間もなくは、モラトリウムが喪失(そうしつ)された、失われた時代でした。そのような、モラトリウムが喪失された時代があればこそ、今の繁栄平和があることに思いを深くしなければならぬのです。話が、脱線してしまいました。

◇実は、日本人には、数字のゼロという観念が

なかつたそうできて、ゼロから始まるのではなく、一からはじまるのです。ですから、生まれた年も、新しい年も含めて数えるので、満年齢と絶対一致しないのです。ゼロという数字の感覚をもっていたのは、インド人だそうです。コンピュータの最新技術者もインドの方が多いそうで、これも、ゼロの数字の感覚を持つ特性といえるのではないのでしょうか。

◇私は、それこそ、神社神道が大切にしている清浄、「清(きよ)め祓(はら)い」ではないかと思えます。神社神道では、特に、「外清浄(げしやうじやう)」と「内清浄(ないしやうじやう)」を大切にします。「外清浄」とは、過去と現在、今を清めるのです。お手水(てみず)をして参拝しますよね。神事には、必ずお祓いを受けますよね。これが、「外清浄」です。そして、お祈りをする、これが、「内清浄」で、未来を清めるのです。私は、つまり、誕生日が来ていない満年齢が過去であり、誕生日を迎えた満年齢が現在、「外清浄」で、ひとつ多くなっている数え年が、未来、「内清浄」だと考えるのです。ですから、数え年には、神社神道で最も大切な「外清浄内清浄」が、こめられているのです。御婦人方にとりましては、「アンチエイジング、抗加

齡（うかれい）」の流れに相反することです。から、承服出来かねるかもしれませんが、そのような思いが、数え年には込められていると思います。

◇さて、あと数時間で新しい年になります。

午前0時の初太鼓にて新年の幕開けであります。さらに、午前一時に、田の首八幡宮、福浦金刀比羅宮と歳旦祭を奉仕します。そして、午前六時半に貴布禰神社、八時半に本宮の歳旦祭と奉仕をします。

◇天皇陛下は、元日の午前五時半から、最も重要なお祭りの一つであり、天皇お一人でしかできない「四方拜（しほうはい）」を御奉仕になられます。平安時代の初期から始められた千年以上の歴史があり、国家の安泰と国民の幸福を祈られます。世界には二十以上の君主国が存在しますが、常に国民の幸福と国家の安泰を祈り続けられる君主など他にはおられません。これからも、万世一系の天皇陛下を仰ぐ日本人としての誇りを忘れずに一意専心、微力ながら御奉仕申し上げます。よろしくおみちびきください。来年の九月には、この「宮司プレス」も百号になります。あせらず、着実に歩んでまいります。御自愛をお祈り申し上げます。

◇十二月の祭典行事報告

▼月次祭 *十二月一日、十五日

▼大注連繩おろし *十二月一日



▼海士郷恵比須神社祈漁祭 *十二月三日

▼福浦金刀比羅宮注連繩おろし *十一月十五日

▼天長祭 *十一月二十三日

▼田の首八幡宮注連繩おろし *十二月二十三日

▼正月臨時巫女説明会 *十二月二十三日



▼下関西ロータリークラブ奉納例会会参拝

*十二月二十五日

▼除夜祭、大祓式 *十二月三十一日

◇十二月の宮司の行事会議等活動報告

▼八幡宮関係団体

◇維蘇志会忘年会 *十二月七日

◇維蘇志新年境内駐車場ライン引奉仕作業

*十二月三十一日

▼山口県神社庁、同下関支部関係

◇講演講師養成研修会 *十二月二日

◇下関支部幹事会 *十二月二日

◇神職身分詮衡委員会、臨時役員会

*十二月十九日

▼西ロータリークラブ

◇例会 *十二月四日、十一日

◇夜間例会 *十二月十八日

◇奉納例会 *十二月二十五日

▼講演活動

◇彦島中学校「地域学習」講演

*十二月十三日

▼迫町自治会関係

◇下関三井化学忘年会 *十二月五日

◇彦島製錬忘年会 *十二月十三日

◇迫町自治会忘年会 *十二月十六日

▼その他

◇人権相談 *十二月四日

◇しおかぜの里保育園役員会 *十二月十一日

◇西中国信用金庫経友会西山支部忘年会

*十二月十二日